

I 組織の使命

恵山支所は、地域の要望や提言を的確に捉えた行政サービスの提供に努め、地域コミュニティの活動支援や地域住民との協働、関係機関等との連携により、住民が安全・安心に暮らせるような地域づくりを進めるとともに、基幹産業である水産業の振興を中心に、観光振興など地域の活性化を図ることを使命とします。

II 組織の基本方針

- 1 安全・安心に暮らせる地域づくりを進めます。
- 2 地域を支える産業の振興に努め、地域の活性化を図ります。

III 主要施策・事務事業

1 安全・安心に暮らせる地域づくり

(1) 住民ニーズの把握

広報紙や防災無線などを活用した地域住民への迅速かつ適切な情報提供と、東部地域まちづくり懇談会や町内会、住民との意見交換等により住民ニーズの把握に努めます。

(2) 地域活動への支援

地域のコミュニティ活動の維持と住民協働を促進するため、住民自治組織などの地域活動を支援します。

(3) 防災体制の強化・充実

地域の関係機関と情報共有・連携を図りながら防災体制の強化に努めるとともに、適切な情報提供および避難行動の確認など、町内会や関係機関との情報共有を図り、災害に備えた体制の取り組みを進めます。

また、恵山火山避難計画に基づく具体的な防災対策について検討を行います。

(4) 災害予防対策の推進

治山事業や道道元村恵山線の改良整備、河川の掘削工事について、着実に実施されるよう、要請活動や現地対応に努めます。

2 地域を支える産業の振興および地域の活性化

(1) 水産業の振興

(ア) 地域の基幹産業である水産業を振興するため、関係機関と連携して、養殖コンブの種苗生産、ウニの種苗放流・深浅移殖を促進し、資源増大・有効利用対策に取り組みます。

(イ) 生産基盤施設となる漁港および漁場等の整備促進を図ります。

(2) 観光の振興

「恵山の魅力」を広く知ってもらうため、関係機関と連携して、積極的なPRや発信の工夫に努めるとともに、観光資源の発掘や地元ガイドの養成について検討します。

(3) 道の駅を活用した地域の活性化

道の駅「なとわ・えさん」を活用し、地域の賑わいの創出や活性化を図ります。